

訪問看護ステーション ライズ

住所	〒990-2313 山形市松原300-51			管理者名	星川泉
TEL・FAX	TEL	023-666-8211	FAX	023-666-82443	
E-mail	l.crip.net@gmail.com			緊急時対応	24時間電話対応 24時間訪問対応
営業日(営業時間)	月～金	8:30～17:15		なし	なし
	土曜日	要相談		サービス提供地域	
	日曜日	要相談		村山地域	
	祝日	要相談		置賜地域	
職員体制	看護師3名 理学療法士3名 言語聴覚士2名				
貸出可能な医療機器	なし				
ステーションの特徴	神経難病・脳血管疾患。小児麻痺の看護とリハビリを主体としています。 令和3年6月より、県内訪問看護ステーション初の腰タイプHAL導入により難病・脳血管疾患・脊髄損傷・小児麻痺など幅広いリハビリで効果が期待されます。				
提供可能な看護	リハビリ	栄養管理	皮膚・排泄管理		
	<input type="checkbox"/> 機能リハビリ	<input type="checkbox"/> 胃瘻	腹膜透析(CAPD)		
	<input type="checkbox"/> 嚥下リハビリ	<input type="checkbox"/> 腸瘻	<input type="checkbox"/> 人工肛門(コロストミー)		
	<input type="checkbox"/> 呼吸リハビリ	<input type="checkbox"/> 特殊経管栄養	<input type="checkbox"/> 人工膀胱(ウロストミー)		
	呼吸管理	<input type="checkbox"/> 栄養ポンプ	<input type="checkbox"/> 腎瘻		
	<input type="checkbox"/> 吸引	<input type="checkbox"/> 中心静脈栄養(HPN, IVH, CV)	<input type="checkbox"/> 膀胱瘻		
	<input type="checkbox"/> 気管切開	皮下植込型ポート	<input type="checkbox"/> 瘻孔		
	<input type="checkbox"/> 在宅酸素療法(HOT)	末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)	<input type="checkbox"/> 褥瘡		
	<input type="checkbox"/> 非侵襲的陽圧換気療法(NPPV)	輸液ポンプ・カフティポンプ®	<input type="checkbox"/> 膀胱留置カテーテル交換(女, 男)		
	<input type="checkbox"/> 人工呼吸器	<input type="checkbox"/> 末梢点滴(静脈, 持続皮下注)	精神科看護		
	<input type="checkbox"/> 持続陽圧呼吸(CPAP)	<input type="checkbox"/> インスリン	<input type="checkbox"/> 認知症		
	<input type="checkbox"/> 二相式陽圧呼吸(ASV)	終末期看護	<input type="checkbox"/> その他の精神科疾患		
	<input type="checkbox"/> カフアシスト®	<input type="checkbox"/> 麻薬管理(内服)	小児看護		
	看取り	<input type="checkbox"/> 医療的ケア児			
		<input type="checkbox"/> その他の疾患			

自宅で安心して過ごしたい・歩きたい・食べたい・話したい・自分でトイレに行きたい！！
こんな気持ちや希望に応えたいと思って看護とリハビリを行っています。

☆県内訪問看護ステーション初の腰タイプHAL導入☆

HAL装着でリハビリをすることで体幹・骨盤・下肢機能の向上を促進し自立度を高めることができます。

難病だから・脊髄損傷だから・脳卒中だから・小児麻痺だから良くなるのは難しいと諦めないでください。私達は最先端の技術を利用しながら、本気で日常生活の自立だけではなく、より良く・より楽しく毎日が充実した生活が送れるように看護・リハビリを行っています。

看護部門では、体調管理はもちろんのこと、一人では困難な清潔ケアや排泄、食事や内服の介助など行います。

理学療法部門では、利用者様の能力を最大限引き出すための歩行練習・ストレッチ・アライメント調整・バランス練習による動作能力の向上から日常生活動作の自立に向けてリハビリを進めていきます。また、HALを使用して体幹・骨盤周囲の収縮を促しながら動作練習など行い自立度を高めていきます。

言語聴覚士部門では、言語障害(構音障害、失語症など)食べる機能の障害(嚥下障害)、高次脳機能障害などが見られる方に対して、専門的な評価を行い機能の改善に向けた練習、指導またご家族を含めてアドバイスをしています。